

ようじえんだより 2021年度3月号

十日町幼稚園 〒948-0083 十日町市本町西1丁目253番地
Tel:025-752-2068 Fax:025-752-2189

3月主題『信じる』

主題聖句：わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。

マタイによる福音書28章20節

- ☆ 0歳児：生活のリズムができあがり、安定して過ごすうちに心も満たされる。戸外に出て春の訪れを感じる。(保育者は)一人ひとりの成長を喜び、成長させてくださった神さまに感謝する。
- ☆ 1～2歳児：自分でできることが増え、友だちとの関係を楽しみながら心身ともに元気に過ごす。日々を喜び、安心して過ごし進級することを楽しみに待つ。(保育者は)神さまに守られ、1年間過ごせたことに感謝し、それぞれの育ちを次年度へとつなげていく。
- ☆ 3歳児：神さまに守られて大きくなったことを喜び、感謝する。心満たされる日々を経験し、4月からの新しい生活を待ち望む。友だちと思いを伝えあうことを喜び、互いの思いやその子らしさを受け止め合って過ごす。(保育者は)一人ひとりの成長の姿を保護者や保育者間で共有し、神さまに感謝し互いに希望を持つ。
- ☆ 4～5歳児：どんな時でも共にいて守ってくださったイエスさまが、これからも導いてくださることを信じ、希望を持つ。育まれた信頼関係を土台に、安心して4月からの生活に歩みだしていく。春の訪れを感じながら、心いっぱい遊びこみ交わる。(保育者は)成長させてくださった神さまに感謝する。

Q. 幼稚園で楽しく過ごせたのですが、小学校に行ってからついていけるか心配です。(6歳
O 輔/パパ)

A. お子さんを肯定的に励ます言葉がけと一緒に明日の準備をすることをお勧めします

O 輔/パパさん、初めてのパパさんからのご相談をうれしく思います。O 輔/パパさんからのご相談内容は今まで多くの人からいただきました。「子どもが楽しく登園してくれるのはうれしいけど、このままで小学校に上がって大丈夫なの？」というご質問は、子どもの自主性や主体性を重んじる自由保育の園ほど受けるので

すが、結論を言えば、慣れるまで多少時間はかかるかもしれませんが、きっと大丈夫です。

十日町幼稚園の年長さんは主体的かつ意欲的に活動に取り組み、しかも友だちを誘い合っ
て遊びを深めている様子が見受けられます。これこそが幼児期の完成形の姿であり、学びの土台となるものですから、私たちは安心して子どもたちを小学校に送り出せます。

保護者として子どものためにやってあげられるなら、叱咤よりも肯定的な励ましと、小学校の3年生くらいまでは宿題や明日の準備を一緒にしてみてください。小学校生活になじむのが少し早まります。 園長:久保田愛策

年間主題『共に喜んで～すべての歩みの中～』

主題聖句：一つの部分が苦しめば、すべての部分が共に苦しみ、

一つの部分が尊ばれば、すべての部分が共に喜ぶのです。

新約聖書 コリントの信徒への手紙 I 12章26節